

明示項目及び明示事項

明示項目	明示事項	記載条項
工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工事等に影響がある場合は、影響箇所及び他の工事の内容、開始又は完了の時期。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合は、制限される施工内容、施工時期、施工時間及び施工方法。 <input type="checkbox"/> 当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合は、制約を受ける内容及びその協議内容、成立見込み時期。 <input type="checkbox"/> 関係機関、自治体等との協議の結果、特定された条件が付され当該工事の工程に影響がある場合は、その項目及び影響範囲。 <input checked="" type="checkbox"/> 余裕工期を設定して発注する工事については、工事の着手時期。 <input type="checkbox"/> 工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合は、その項目及び調査期間。又、地下埋設物等の移設が予定されている場合は、その移設期間。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数。	第52条 第46条 第46条
用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等に未処理部分がある場合は、その場所、範囲及び処理の見込み時期。 <input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容。 <input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の借地をさせる場合、その場所、範囲、時期、期間、使用条件、復旧方法等。 <input type="checkbox"/> 施工者に、消波ブロック、桁製作等の仮設ヤードとして官有地等及び発注者が借り上げた土地を使用させる場合は、その場所、範囲、時期、期間、使用条件、復旧方法等。	
公害関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等を指定する必要がある場合は、その内容。 <input type="checkbox"/> 水替・流入防止施設が必要な場合は、その内容、期間。 <input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合は、その内容（処理施設、処理条件等）。 <input type="checkbox"/> 工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等、電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合は、事前・事後調査の区分とその調査時期、未然に防止するために必要な調査方法、範囲等。	第40条 第41条
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等を指定する場合は、その内容、期間。 <input type="checkbox"/> 鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事での施工方法、作業時間等に制限がある場合は、その内容。 <input type="checkbox"/> 落石、雪崩、土砂崩落等に対する防護施設が必要な場合は、その内容。 <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導員、警戒船及び発破作業等の保全設備、保安要員の配置を指定する場合は発破作業等に制限がある場合は、その内容。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として、換気設備等が必要な場合は、その内容。	第33条、第36条
工事用道路関係	一般道路を搬入路として使用する場合 <input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等。 <input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合は、その処置内容。仮道路を設置する場合。 <input type="checkbox"/> 仮道路に関する安全施設等が必要である場合は、その内容、期間。 <input type="checkbox"/> 仮道路の工事終了後の処置（存置又は撤去）。 <input type="checkbox"/> 仮道路の維持補修が必要である場合は、その内容。	
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合は、その内容、期間、条件等。 <input checked="" type="checkbox"/> 仮設備の構造及びその施工方法を指定する場合は、その構造及びその施工方法 <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件を指定する場合は、その内容。	第86条

明示項目	明示事項	記載条項
建設副産物関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建設発生土が発生する場合は、残土の受入場所及び仮置き場所までの距離、時間等の処分及び保管条件。 ■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要な場合は、その内容。 ■ 建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合は、その処理方法、処理場等の処理条件。 なお、再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合は、その受入場所、距離、時間等の処分条件。 	<p>第63条</p> <p>第27条 第25条</p>
工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> □ 地上、地下等の占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合は、支障物件名、管理者、位置、移設時期、工事方法、防護等。 □ 地上、地下等の占用物件工事と重複して施工する場合は、その工事内容及び期間等。 	
薬液注入関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 薬液注入を行う場合は、設計条件、工法区分、材料種類、施工範囲、削孔数量、削孔延長及び注入量、注入圧等。 □ 周辺環境への調査が必要な場合は、その内容。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> □ 工事事務機材の保管及び仮置きが必要である場合は、その保管及び仮置き場所、期間、保管方法等。 □ 工事現場発生品がある場合は、その品名、数量、現場内での再使用の有無、引き渡し場所等。 □ 支給材料及び貸与品がある場合は、その品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所、引渡期間等。 □ 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件等その内容。 □ 架設工法を指定する場合は、その施工方法及び施工条件。 □ 工事事務電力等を指定する場合は、その内容。 □ 新技術・新工法・特許工法を指定する場合は、その内容。 □ 部分使用を行う必要がある場合は、その箇所及び使用時期。 □ 給水の必要のある場合は、取水箇所・方法等。 	

【低価格理由とその詳細】

番号	低価格理由	低価格理由の詳細内容
①	資材費の低減	生石灰、セメント系固化材を材料納入品協力会社から7%引きで購入。コンクリート2次製品は19%引きで購入。生コンクリートはグループ会社から20%引きで購入
②		
③	機械経費の低減	自社保有の建設機械車両(全100台)を使用。ダンプトラック運搬はグループ会社を中心に使用し運賃を削減。
④		
⑤	作業効率の向上	現場経験豊富な熟練したオペレータによるロスが少ない重機作業。仕上がり精度の高い法面整形。補助労務を必要としない程度丁寧な仕上りの床舗作業。
⑥	下請業者の協力	施工協力会社に植生基材吹付工を外注し、設計想定より10%引きとする。
⑦	経費の低減	冬期間においても会社から現場まで45分程度で到着する。
⑧	現場管理費の低減	パソコン、デジカメ、プリンタ、仮設資材等を所有している。
⑨	安全資機材の低減	安全標識類を所有している。
⑩	本支店経費の低減	役員報酬、事務員給料を未計上。
⑪		
⑫	受注実績の取得	国交省発注工事の受注実績の取得
⑬		
⑭	その他	作業員の雇用確保、重機械の稼働率向上

【比較表-1】

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時				工事完成時				備考	
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請(完成時実績)		元請/官積算(最終)※			
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		
<p>記入要領</p> <p>1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。</p>											
○○道路改良工事											
道路土工	式	1		1		1		1			
地盤改良工	式	1		1		1		1			
法面工	式	1		1		1		1			
カルバート工	式	1		1		1		1			
排水構造物工	式	1		1		1		1			
構造物撤去工	式	1		1		1		1			
仮設工	式	1		1		1		1			
直接工事費	式	1		1		1		1			
共通仮設費	式	1		1		1		1			
共通仮設費	式	1		1		1		1			
純工事費	式	1		1		1		1			
現場管理費	式	1		1		1		1			
工事原価	式	1		1		1		1			
一般管理費	式	1		1		1		1			
基礎工	式	1		1		1		1			
工事価格	式	1		1		1		1			

【比較表-2】

内 訳 書 に 対 す る 明 細 書 の 比 較 表

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工 事 名	単 位	入 札 時						工 事 完 成 時						備 考	
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※				
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額		
道路土工	式	1			1			1			1				
掘削工	〃	1			1			1			1				
掘削(土砂)	m3	39,300			39,300			35,800			1				
掘削(軟岩)	〃	2,250			2,250			0			1				
路体盛土工	式	1			1			1			36				
路体(流用土)	m3	4,100			4,100			10,600			14				
法面整形工	式	1			1			1			30				
法面整形(切土部)	m2	5,920			5,920			5,010			9				
法面整形(盛土)	〃	250			250			0			1				
法面整形(盛土)	〃	330			330			160			11				
地盤改良工	式	1			1			1			1				
安定処理工	〃	1			1			1			1				
基礎安定処理 45kg/m3	m2	1,000			1,000			0			1				
〃 53.6kg/m3 t=0.5m	〃	0			0			115			1				
〃 53.6kg/m3 t=0.8m	〃	0			0			785			2				
路体安定処理 30kg/m3	m3	4,100			4,100			0			2				
路体安定処理 33kg/m3	m3	0			0			13,100			200				

〇〇道路改良工事

工事関係電子書類一覧表(作成書類の役割分担・位置付け)

※必要に応じ、項目を追加し、作成書類の役割分担を明確化すること
 ※本様式もASP(情報共有システム)で電子で管理すること

▼不要

作成時期	種別	工事関係書類			作成書類役割分担		受注者作成書類の位置付け						工事書類作成媒体の事前協議		備考	
		No.	書類名称	書類作成の根拠	標準様式(案) (様式No.)		指示 通知		提出		提示		電子 ☆	紙 ◎		
					発注者	受注者	受注者	受注者	監督職員	契約担当課	発注担当課	受注者保管				監督職員へ連絡
工事着手前	設計審査会で確認	1	【事例】工事のお知らせ(自治会、住民等への周知)	共通仕様書1-1-1-35-7	-	○									令和〇年〇月〇日設計審査会で確認	
		2	【事例】関係機関(〇〇〇)協議結果に基づく届出	共通仕様書1-1-1-35-2	-	○										令和〇年〇月〇日設計審査会で確認
		3	【事例】土壌汚染対策法第4条1項に基づく届出	土壌汚染対策法第4条1項	-	○		○								土地の形質の変更に着手する日の30日前までに届け出
		4	【事例】概算概略発注等のため関係機関協議が実施中、未了の場合】関係機関(〇〇〇)との設計・施工協議	河川法、道路法、道路交通法等の個別法	-	○		○								令和〇年〇月〇日設計審査会で確認
		5	【事例】概算概略発注のため関係機関協議が実施中、未了の場合】占用物件(〇〇〇)の移設の調整、監督処分	河川法、道路法	-	○		○								令和〇年〇月〇日設計審査会で確認
		6	【事例】設計図書、条件明示と現地の不整合による協議資料	共通仕様書1-1-1-3-2	-	○		○								令和〇年〇月〇日設計審査会で確認
		7	【事例】設計図書、条件明示と現地の不整合による設計図修正(構造計算の伴うものや大幅な修正)	共通仕様書1-1-1-15	-	○		○								令和〇年〇月〇日設計審査会で確認 個別の図面修正等については受発注者間で協議し役割分担を決定。 (受注者が実施する場合は、設計費用を発注者が負担する)
	契約図書	設計図書	8	工事請負契約書	-	-	○									
			9	共通仕様書	-	-	○									
			10	特記仕様書	-	-	○									
			11	発注図面	-	-	○									
			12	現場説明書	-	-	○									
			13	質問回答書	-	-	○									
			14	工事数量総括表	-	-	○									
	契約関係書類	15	現場代理人等通知書	工事請負契約書第10条1項	様式-1	○		○								契約書を作成する全ての工事
		16	請負代金内訳書	工事請負契約書第3条1項 共通仕様書3-1-1-1	様式-2	○		○								
		17	工事工程表	工事請負契約書第3条1項	様式-3	○		○								
		18	掛金収納書(電子申請方式)	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号) 共通仕様書1-1-1-41-6	様式-4	○		○								電子申請を使用しない場合は、「掛金収納書提出用台帳」に掛金収納書を張り付けたく、提出する。なお、スキャン、撮影によるデータ化も可とする。
		19	建退保証紙受払簿	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号)	-	○					○					
		20	工事別共済証紙受払簿	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号)	-	○					○					
		21	掛金充当実績総括表	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号)	-	○					○					
		22	被共済者就労状況報告書	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号)	-	○					○					
		23	掛金充当書	現設時指導事項(R3.3.31付 国委公契第71号)	-	○					○					
		24	請求書(前払金)	工事請負契約書第34条1項	様式-5	○			○							
		25	VE提案書(契約後VE時)	特記仕様書	様式-6	○					○					契約締結後にVE提案を行う場合に提出する。
		26	品質証明員通知書	共通仕様書3-1-1-6-5	様式-7	○		○								契約図書で規定された場合に提出する。
		27	再生資源利用計画書 -建設資材搬入工事用-	共通仕様書1-1-1-19-4	-	○		○								該当する建設資材を搬入する予定がある場合、建設副産物情報交換システムにより作成し、施工計画書へ含めて提出する。
	28	再生資源利用促進計画書 -建設副産物搬出工事用-	共通仕様書1-1-1-19-5	-	○		○								該当する建設副産物を搬出する予定がある場合、建設副産物情報交換システムにより作成し、施工計画書へ含めて提出する。	
	29	建設発生土搬出調書	特記仕様書	-	○		○									
	30	建設発生土搬出のお知らせ	特記仕様書	-	○		○									
工事書類	1 施工計画	31	施工計画書	共通仕様書1-1-1-4-1	-	○		○							工事着手前又は施工方法が確定した時期に監督職員に提出 重要な変更が生じた場合(工期や数量等の軽微な変更以外)には、その都度当該工事に着手する前に、変更施工計画書を監督職員に提出する。	
		32	ISO9001品質計画書	特記仕様書	-	○		○								
		33	設計図書の照査確認資料 (契約書16条に該当する事実があった場合)	共通仕様書1-1-1-3-2	-	○		○								
		34	工事測量成果表(仮BM及び多角点の設置)	共通仕様書1-1-1-38-1	-	○		○								
		35	工事測量結果(設計図書との照合) (設計図書と差異有り)	-	-	○		○							設計図書と差異があった場合にのみ監督職員に提出する。	
	2 施工体制	36	施工体制台帳	共通仕様書1-1-1-10-1	-	○		○		○						-「[施工体制台帳に係る書類の提出について]」の一部改正について(令和3年3月5日付け国官技第319号、国官製第16号)に基づき作成する。 -建設業及び一次下請人の警備業以外は不要
		37	施工体系図	共通仕様書1-1-1-10-2	-	○		○		○						
		38	作業員名簿	共通仕様書1-1-1-10-1	-	○		○		○						
		39	工事打合せ簿(指示)	共通仕様書1-1-1-2-15	様式-9	○		○		○						
		40	工事打合せ簿(協議)	共通仕様書1-1-1-2-17	様式-9	○		○		○					協議の根拠となる一般的な諸基準類のコピーは添付不要。	
3 施工状況	③ 施工管理	41	工事打合せ簿(承諾)	共通仕様書1-1-1-2-16	様式-9	○		○		○						
		42	工事打合せ簿(提出)	共通仕様書1-1-1-2-18	様式-9	○		○		○						
		43	工事打合せ簿(報告)	共通仕様書1-1-1-2-20	様式-9	○		○		○						
		44	工事打合せ簿(通知)	共通仕様書1-1-1-2-21	様式-9	○		○		○						
		45	材料確認書	共通仕様書2-1-2-4	様式-10	○		○		○					設計図書に記載しているもの以外は材料確認書の提出は不要	
		46	材料納入伝票	共通仕様書2-1-2-1	-	○		○		○					設計図書で指定した材料や監督職員から請求があった場合は提出する。	

工事関係電子書類一覧表(作成書類の役割分担・位置付け)

※必要に応じ、項目を追加し、作成書類の役割分担を明確化すること

※本様式もASP(情報共有システム)で電子で管理すること

▼不要

作成時期	工事関係書類				工事関係書類の標準様式(案)の様式No)	作成書類役割分担		受注者作成書類の位置付け					工事書類作成媒体の事前協議		備考	
	種別	No.	書類名称	書類作成の根拠		発注者	受注者	指示		提出		監督職員へ連絡	監督職員へ納品	電子☆		紙◎
								発注者	受注者	監督職員	発注者					
3 施工管理	③ 施工管理	47	取捨確認書	共通仕様書3-1-1-4-6	様式-11		○								・契約図書で規定された場合のみ対象 ・取捨確認書に添付する資料は新たに作成する必要なし。 ・監督職員又は現場技術員が臨場した場合の状況写真等は不要。 ・監督職員又は現場技術員が臨場して取捨確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略できる。 ・確認・立会依頼書添付する資料を新たに作成する必要はない。 ・監督職員又は現場技術員が臨場した場合の状況写真は不要。 ・監督職員又は現場技術員が臨場して取捨確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略できる。	
		48	確認・立会依頼書	共通仕様書3-1-1-4-1	様式-12		○									
		49	休日・夜間作業届	共通仕様書1-1-1-37-2	-			○				○				ASP、電子メールなどにより連絡する。 ただし、現場上の工事については「提出」とする。 監督職員へ実施内容の提示のみ提出不要。
		50	安全教育訓練実施資料	共通仕様書1-1-1-27-13	-			○				○				
		51	工事事故速報	共通仕様書1-1-1-30	様式-13			○				○				事故が発生した場合、直ちに連絡するとともに、事故の概要を書面により速やかに報告する。
		52	工事事故報告書	共通仕様書1-1-1-30	-			○				○				事故報告書はSAS(建設工事事故データベースシステム)により作成して提出するほか、監督職員から請求があった資料を提出する。
		53	工事履行報告書	工事請負契約書第11条 共通仕様書1-1-1-23	様式-14			○				○				工程の進捗状況を把握するため、実施工程表の提示を求めることがある。根拠資料の提示不要。
		54	品質規格証明資料	共通仕様書2-1-2-1	-			○				○				指定材料のみ提出(設計図書で指定した材料を含む)。
		55	認定請求書	工事請負契約書第35条4項	様式-15			○				○				
		56	請求書(中間前払金)	工事請負契約書第35条3項	様式-5			○				○				
5 安全管理	④ 安全管理	57	指定部分完成通知書	工事請負契約書第39条1項	様式-16		○				○					
		58	指定部分引渡書	工事請負契約書第39条1項	様式-17		○				○					
		59	請求書(指定部分完成前払金)	工事請負契約書第39条1項	様式-5			○				○				
		60	出来高内訳書	工事請負契約書第38条2項 共通仕様書1-1-1-22-2	様式-18			○				○				
		61	請負工事既済部分検査請求書	工事請負契約書第38条2項	様式-19			○				○				中間技術検査時にも提出する。
		62	出来形報告書 (数量内訳書、出来形図)	共通仕様書3-1-1-7-2	-			○				○				
		63	出来高内訳書	工事請負契約書第38条2項 共通仕様書1-1-1-22-2	様式-18			○				○				
		64	請求書(部分払金)	工事請負契約書第38条5項	様式-5			○				○				
		65	修補完了届	工事請負契約書第32条1項 工事請負契約書第32条6項	様式-21			○				○				
		66	部分使用承諾書	工事請負契約書第34条1項	様式-22			○				○				部分使用がある場合に提出する。
6 品質管理	⑤ 品質管理	67	工期延期届	工事請負契約書第18条~22条	様式-23		○				○				工期延期が発生する場合に提出する。	
		68	支給品受領書	工事請負契約書第15条3項	様式-24		○				○				支給品を受領した場合に提出する。	
		69	支給品精算書	共通仕様書1-1-1-17-3	様式-25		○				○				支給品がある場合に提出する。	
		70	建設機械使用乗務報告書	共通仕様書1-1-1-17-5	様式-26		○				○				建設機械の貸与がある場合に提出する。	
		71	建設機械借用・返納書	工事請負契約書第15条3項	様式-27		○				○				建設機械の貸与がある場合に提出する。	
		72	現場発生品届書	共通仕様書1-1-1-18	様式-28			○				○				現場発生品がある場合に提出する。
		73	出来形報告書 (数量内訳書、出来形図)	共通仕様書3-1-1-7	-			○				○				既済部分検査等の際にも提出する。
		74	産業廃棄物管理表(マニフェスト)	共通仕様書1-1-1-19-2	-			○				○				産業廃棄物がある場合に監督職員へ提示すればよく、コピーの提出不要。
		75	建設発生土搬出届書	特記仕様書	-			○				○				
		76	建設発生土搬出のお知らせ	特記仕様書	-			○				○				
77	新技術活用関係資料	特記仕様書	-			○				○				新技術情報提供システム(NETIS)に登録されている技術を活用して工事施工する場合に提出する。		
7 契約関係書類	⑥ 契約関係書類	77	完成通知書	工事請負契約書第32条1項	様式-29		○				○					
		78	引渡書	工事請負契約書第32条4項	様式-30		○				○					
		79	請求書(完成代金)	工事請負契約書第33条1項	様式-5			○				○				
		80	出来形管理図表	共通仕様書1-1-1-24-8	様式-31		○					○				・施工中は提示とし、工事完成時に提出とする。 ・出来形の測定位置が分かるように略図を記載する。 ・測定結果総括表、測定結果一覧表、出来形管理図(工程能力図)、度数表(ヒストグラム)については、出来形管理図表にて代用可能なため提出不要。
		81	品質管理図表	共通仕様書1-1-1-24-8	様式-32		○					○				・施工中は提示とし、工事完成時に提出とする。 ・品質の測定位置が分かるように略図を記載する。 ・測定結果総括表、測定結果一覧表、品質管理図(工程能力図)、度数表(ヒストグラム)については、品質管理図表にて代用可能なため提出不要。
		82	品質証明書	特記仕様書	様式-33		○					○				・契約図書で規定された場合に提出する。 ・品質証明に関する添付書類は提出不要
		83	工事写真	共通仕様書1-1-1-24-8	-		○					○				・工事写真の撮影にあたっては、写真管理基準(案)を適用する。 ・電子納品等運用ガイドライン(案)【土木工事編】に基づき提出する。 ・紙の工事写真の提出不要 ・不可視部分を含め、監督職員又は現場技術員が臨場して確認した箇所は、出来形管理写真等の撮影は省略 ・監督職員等が確認や立会っている状況写真等も不要。 ・総合評価簿方式を適用して契約した場合に提出する。
		84	総合評価実施報告書	特記仕様書	-		○					○				
		85	創業工夫・社会性等に関する実施状況	特記仕様書 共通仕様書3-1-1-10	様式-34		○					○				自ら立案実施した創業工夫や地域社会への貢献として、特に評価できる項目を実施すれば提出できる。 1 工事につき最大10項目までの提出とする。
		8 工事完成書類	⑦ 工事完成書類	86	工事完成届	共通仕様書1-1-1-20 共通仕様書3-1-1-7	-		○				○			
87	工事管理台帳			共通仕様書3-1-1-7	-		○				○				・電子納品等運用ガイドライン(案)【土木工事編】に基づき、原則、電子成果品で納品する。	
88	再生資源利用実施書 -建設資材搬入工事用-			共通仕様書1-1-1-19-6	-		○				○				該当する建設資材を搬入した場合、建設副産物情報交換システムにより作成して提出する。	
89	再生資源利用促進実施書 -建設副産物搬出工事用-			共通仕様書1-1-1-19-6	-		○				○				該当する建設副産物を搬出した場合、建設副産物情報交換システムにより作成して提出する。	
9 成後	⑧ 成後	90	低入札価格調査 (間接工事費等経費動向調査票)	共通仕様書1-1-1-13-5-3	-	○	○								「低入札価格調査制度」の調査対象工事の場合に完成日から30日以内に提出する。	

工期通知書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(分任) 支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様

住所
商号又は名称
氏名 印

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※工事の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工期の始期及び終期）を記載する。

概略工事工程表

工事名 R7国道4号下野薬師寺電線共同溝工事

別紙-5

工種	単位	数量	令和8年								令和9年			備考			
			3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月	
準備	式	1	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・90日間
舗装版撤去工	式	1	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	(1pt)
電線共同溝工	m	402	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	(1pt)
舗装工(電線共同溝部)	m2	554	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	(1pt)
縁石工	m	136	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	(1pt)
後片付け	式	1	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・20日間
制路上工事抑制 約案件			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	・道路工事実施協議 ・5月中旬完了予定
関係機関協議			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

余裕期間 ※任意で設定可能

《余裕期間(バッファ)の運用について》
 本工事は、受注者の円滑な工務執行体制の確保を図るため、事前に建築資材、労働者確保等の準備を行うことが可能な余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期(余裕期間と工期を合わせた期間)の内で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。
 なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

証明書

工事（業務）名：_____

受注業者：_____

証明者：_____

個人情報記録された資料等について、廃棄又は消去したことを証明します。

※以下は、紙により提出する場合において、押印を省略する場合のみ記載すること。
連絡先は2以上記載すること。

本件責任者（会社名・部署名・氏名）：_____

担当者（会社名・部署名・氏名）：_____

連絡先1：_____

連絡先2：_____

（※証明者について

工事については、「現場代理人」又は「主任（監理）技術者」が行うものとする。

業務については、「管理技術者」が行うものとする。)

【遠隔臨場に関する基礎調査様式】

●基本情報

工事名	
会社名	
担当者名	
連絡先	
アドレス	

●遠隔臨場を適用した項目

No.	適用種別 (選択)	工種 (自由記述)	細別 (自由記述)	確認時期 (自由記述)	確認項目 (自由記述)	適用理由 (自由記述)	その他意見 (自由記述)
記入例	設備確認	床板工	漏れ板	打込時	長さ	・ 検尺及び目視確認が可能だったため ・ 確認頻度が多くあり、現場作業の調整の効率化を図るために実施	

※行が不足する場合は、適宜行を追加願います。

●遠隔臨場を適用せず、従来の現場臨場とした項目

No.	適用種別 (選択)	工種 (自由記述)	細別 (自由記述)	確認時期 (自由記述)	確認項目 (自由記述)	適用理由 (自由記述)	その他意見 (自由記述)
記入例	設備確認	欄柵工		土質の変化した時	土質、変化位置	・ 土(巻)質の確認は映像では困難のため	

※行が不足する場合は、適宜行を追加願います。

●遠隔臨場を使用した機器

No.	機器構成 (選択)	遠隔臨場システムの名称 (自由記述)	遠隔臨場システムのメーカー名 (自由記述)	遠隔臨場システムとのセキュリティ上の通信可否 (つながる or つながらない)
記入例	パケットシステム	Generation-eye	(株) Alps	つながらない

※行が不足する場合は、適宜行を追加願います。

様式-6(2)

番 号		項 目 内 容	
-----	--	---------	--

(1) 設計図書の定める内容と、VE提案の内容の対比	
【現状】 ----- 略図等 	【改善案】 ----- 略図等

(2) 提案理由

(3) VE提案の実施方法(材料仕様、施工要領等を記入)

(4) 品質保証の証明(品質保証書の添付等)

(5) その他

別紙様式－４

様式－６（４）

番 号		項目内容	
-----	--	------	--

(1) 工業所有権等の排他的権利を含むV E 提案である場合、その取扱いに関する事項

(2) V E 提案が採用された場合に留意すべき事項（提案内容の公表に係る所見等）

建設発生土搬出のお知らせ

令和 年 月 日

殿

会社名：

現場代理人名：

下記のとおり、貴区市町村内への受入れ先に建設発生土を搬出いたしますので、お知らせいたします。

工 事 件 名	
工 事 場 所	
工 事 概 要	
工 事 発 注 機 関 名	
工事監督職員又は担当者名	
連絡先機関・電話番号	TEL：
工 事 受 注 業 者 名	
担当者名・電話番号	氏名： TEL：
建設発生土の運搬業者	
建設発生土の受入先名等	
住 所	
建設発生土の運搬経路	(別添図面の通り)
建設発生土の搬出時期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
建設発生土の土質、土量	土質： 搬出量： m ³

(案)

様式-1

担い手確保・育成に関する実施状況 (概要報告)

工 事 名	〇〇工事	受注者名	△△建設(株)
項 目	実施内容		
<input type="checkbox"/> 建設業界への入職のきっかけづくりとなる取組	・子供、学生等に対する現場見学会、インターンシップの実施 建設工事の施工体験、測量機器等の操作体験 等		
<input type="checkbox"/> 建設業の社会的意義・役割や魅力・やりがいを知ってもらうための取組	・地域の防災訓練に参加、災害時に地域住民等を支援 ・建設現場での新技術の活用、i-Construction・情報化施工等の取組を社会にアピール 等		
<input type="checkbox"/> 建設現場の労働環境を改善する取組	・労働者に対する週休2日の確保を徹底 ・働きやすい環境(更衣室、休息場所の設置など)の整備		
<input type="checkbox"/> 若手技術者育成、女性技術者育成のための取組	・当該工事現場をフィールドにした若手技術者、女性技術者に対する研修や講習会等を実施 等		
<input type="checkbox"/> その他			

(案)

担い手確保・育成に関する実施状況 (詳細報告)

担当出張所名: □□出張所

工 事 名	〇〇工事	受注者名	〇〇建設(株)
項 目	様式-1の「項目」を記載		
実施内容	様式-1の「実施内容」を記載		
実施日(期間)	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日(〇日間)	対象者・人数	〇〇高校、〇名
他工事との合同実施	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	合同実施工事名	(〇〇工事)
マスコミ取材	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	取材会社名	(〇〇新聞社、△△テレビ)

(具体的な実施内容の説明)

(添付図・写真)

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

年月日：

品質証明書

工事名：

品質証明記事

品質証明事項	実施日	箇所	品質証明員氏名	印	記事

社内検査した結果、工事請負工事請負契約書、図面、仕様書、その他関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。

受注者 住所
氏名

施工確認書（案）

工事名

確認者

路側防護柵工（土中埋め込み式）の施工について、社内検査の結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他関係図書に示された出来形を確保していることを確認しました。

また、防護柵の所要の根入れ長が確保されていることが確認できる状況（建て込み時の施工状況、若しくは埋込み長の測定状況等）をビデオカメラにより全本数分を撮影した資料（ビデオテープ等）を提出致します。

令和 年 月 日

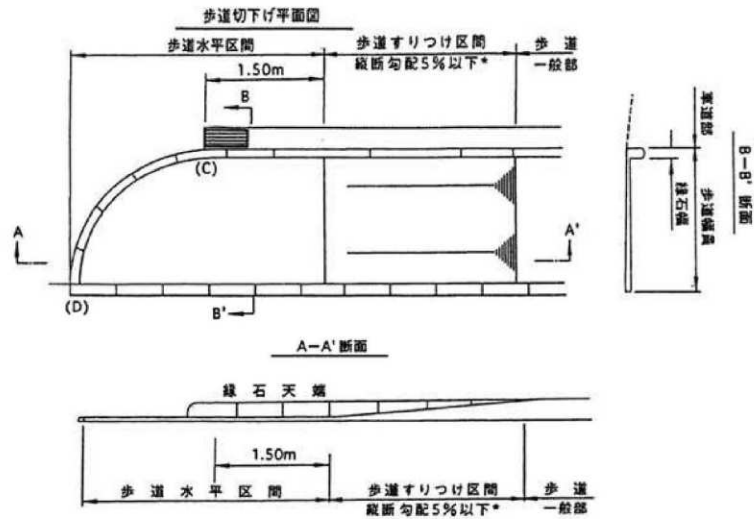
受注者 住所

氏名

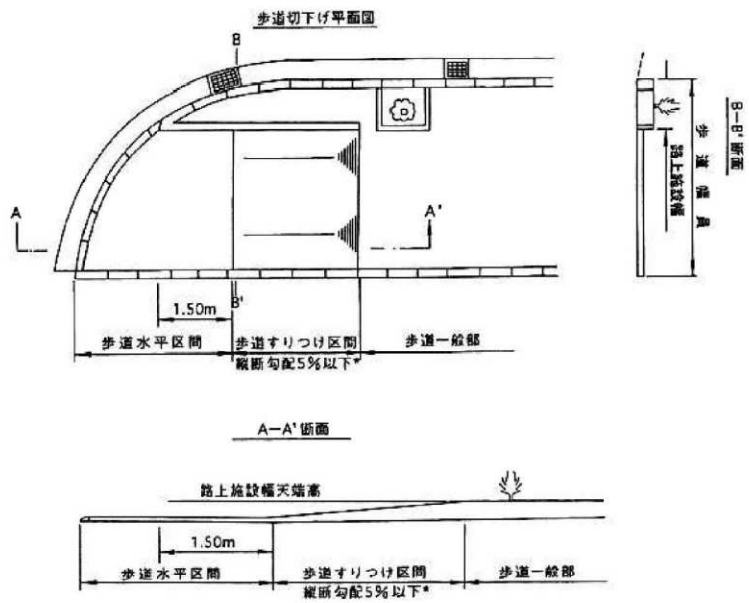
（※施工確認者については、「品質証明員」が行うものとする。但し、品質証明制度を適用していない工事について「主任（監理）技術者」が行うものとする。）

別添-3-1

I.横断歩道箇所等における車道とのすりつけ部

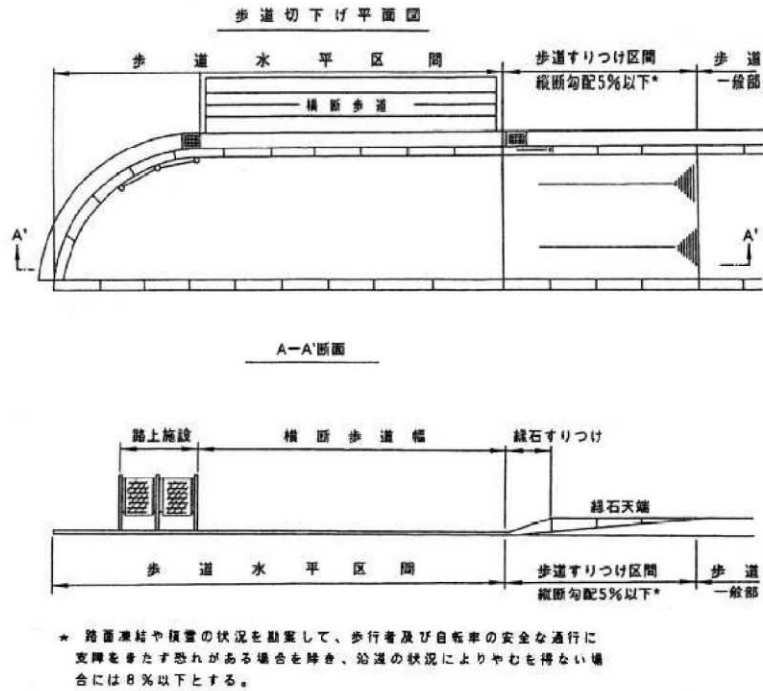


参考図I-1 歩道等の巻込み部における構造 (歩道等の幅員が狭い場合)

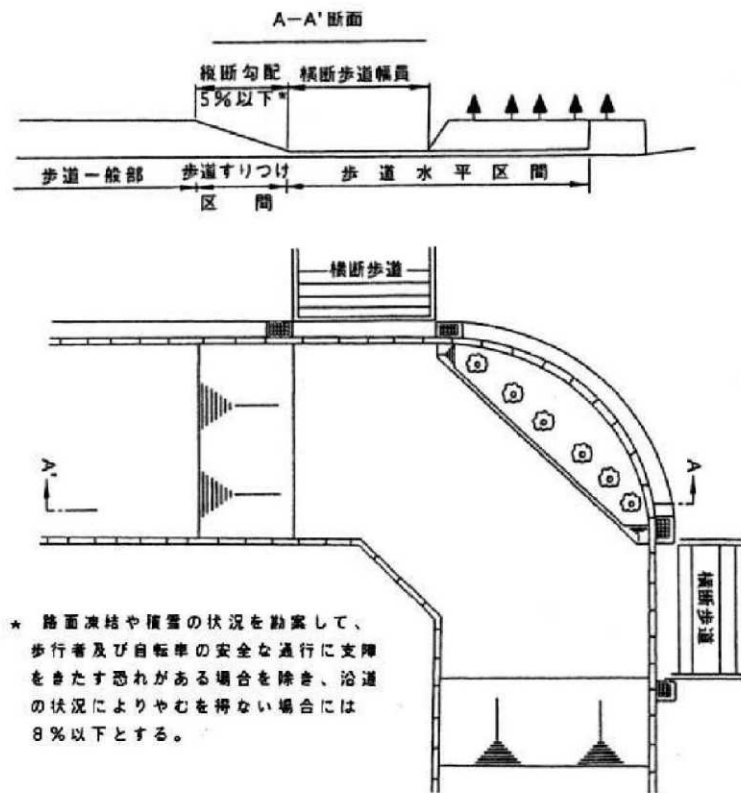


参考図I-2 同上 (歩道等の幅員が広い場合)

別添-3-2

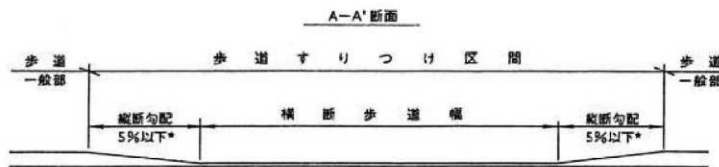


参考図 I-3 横断歩道箇所における構造



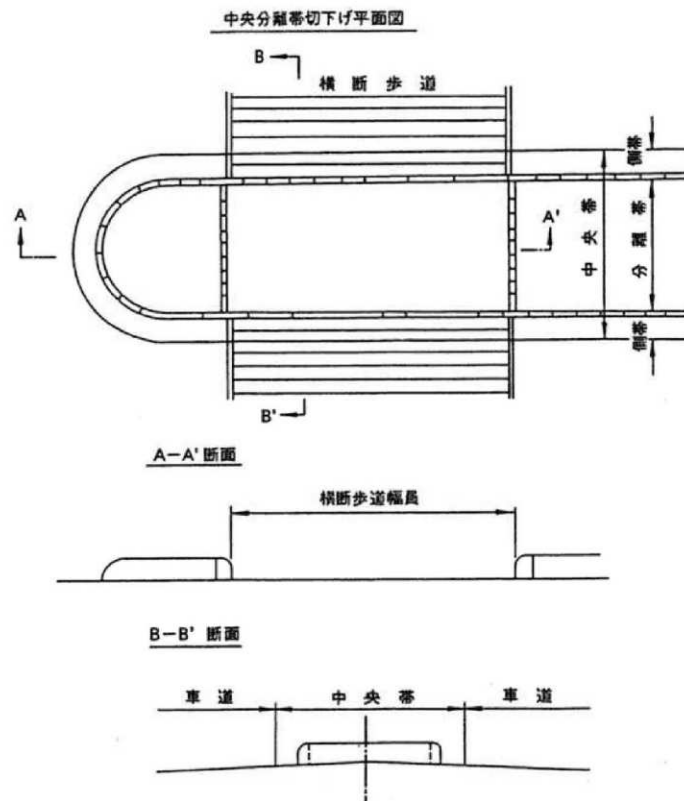
参考図 I-4 同上(交差点に横断歩道がある場合)

別添-3-3



* 路面凍結や積雪の状況を勘案して、歩行者及び自転車の安全な通行に支障をきたす恐れがある場合を除き、沿道の状況によりやむを得ない場合には0%以下とする。

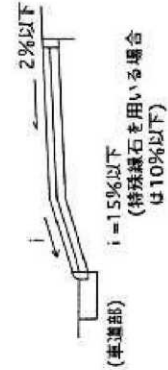
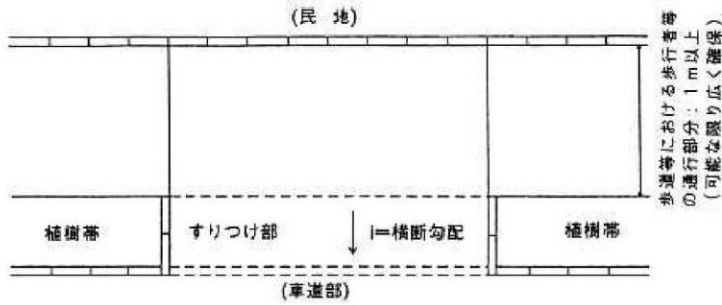
参考図 I-5 同上 (交差点以外に横断歩道がある場合)



参考図 I-6 同上 (中央分離帯等がある場合)

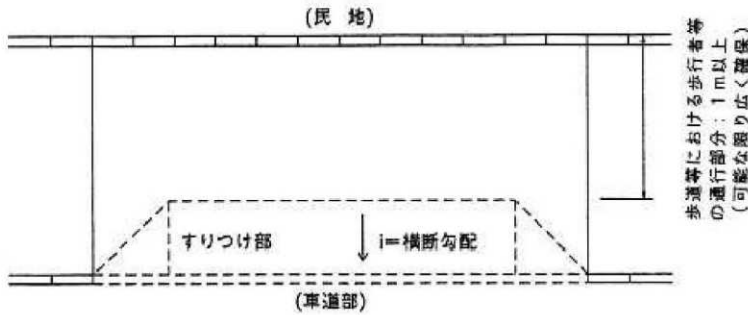
別添-3-4

II.車両乗入れ部

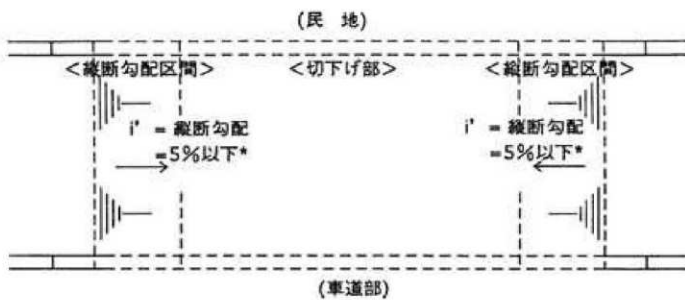


注1) 車両の安全な通行に支障をきたすことのないよう、必要に応じ隅切り等を行う。

参考図 II-1 植樹帯等の幅員内ですりつけを行う構造



参考図 II-2 歩道等内においてすりつけを行う構造



* 路面凍結や積雪の状況を勘案して、歩行者及び自転車の安全な通行に支障をきたす恐れがある場合を除き、沿道の状態によりやむを得ない場合には8%以下とする。

参考図 II-3 歩道等の全面切下げを行う構造

「歩道における段差及び勾配等に関する基準」

URL:<http://www.mlit.go.jp/road/press/press0/990910c.html>

性能規定データ (データコード: 0602) 記入シート

平成 19 年 3 月

整理番号

作成年月日

出張所

事務所

1. 路線名

路線番号 現田新 枝番号

→1: 現道 2: 旧道 3: 新道

路線名称 (枝番がある時、バイパス名等を記入する)

2. 上り下り区分

1: 上り 3: 上下

2: 下り

3. 車線 (車線区分+車線番号)

(車線番号はセンター側から数えた車線位置番号)

コード	車線区分	コード	車線区分
1	本線	5	左折車線
2	登坂車線	6	加減速車線
3	砂降り車線	7	側道
4	右折車線	ランプコード	連絡路 (ランプ)

4. 距離標

キロポスト キロポストからの表距離

(白) [] k [] m (至) [] k [] m

キロポスト キロポストからの実距離

[] k [] m

5. 施工年月

元号 年 月

[] [] [] []

6. 性能確認時期

1: 施工直後

2: 1年後

9: その他

7. 平坦性

元号 年 月

[] [] [] []

測定年月

測定方法 1: 3mプロファイルメータによる方法

2: 3m直線定規による方法

3: 路面性状測定車による方法

9: その他

凹凸量の標準偏差1 [] mm

凹凸量の標準偏差2 [] mm

(標準偏差1: 平坦性の悪化となるマンホール等の部分のデータを除外しない値)

(標準偏差2: 平坦性の悪化となるマンホール等の部分のデータを除外した値)

8. 浸透水量

元号 年 月

[] [] [] []

測定年月

測定方法 1: 現場透水試験器

9: その他

道路の区分 1: 第1種、第2種、第3種第1級及び第2級並びに第4種第1級

2: その他

浸透水量

わだち部 (OWP) [] ミリリットル/15秒

非わだち部 (BWP) [] ミリリットル/15秒

9. すべり抵抗

測定年月

元号 年 月

[] [] [] []

測定方法 1: すべり抵抗測定車

2: 回転式すべり抵抗試験機 (DFテスト)

3: 振り子式スキッドレンジスタンテスト

9: その他

路面温度 [] °C

速度1 [] km/h すべり摩擦係数1 []

速度2 [] km/h すべり摩擦係数2 []

速度3 [] km/h すべり摩擦係数3 []

◆記入要領 ◆番号を○で囲む。

・該当コード欄は数値・コードを記入し、不明の場合は「*」を記入する。

主任監督員

作成者

10. 路面騒音

測定年月

元号 年 月

[] [] [] []

測定方法 1: 関東地方整備局所有の路面騒音測定車

2: 近畿地方整備局所有の路面騒音測定車

3: 九州地方整備局所有の路面騒音測定車

4: 中国地方整備局所有の路面騒音測定車

5: 道路建設業協会所有の路面騒音測定車

9: その他

測定車両の平均速度 [] km/h

気温 [] °C

路面温度 [] °C

路面騒音値 [] デシベル

11. わだちぬれ

元号 年 月

[] [] [] []

測定年月

測定方法 1: 横断プロファイルメータによる方法

2: 直線定規による方法

3: 木条による方法

4: 路面性状測定車による方法

9: その他

わだちぬれ量 (最大値) [] mm

わだちぬれ量 (平均値) [] mm